

1. 体調不良時は 通学自粛



2. 学内外での マスク着用



コロナ禍における遵守事項

3. 飲食する時は 社会的距離で



4. 感染が疑われる時は 大学へ連絡



急速に拡大している変異型ウイルスは感染力が強く、若者にも感染が拡大し、重症化している例もあります。回復した場合でも味覚障害などの後遺症が残るケースも多いです。

本学においても感染者・濃厚接触者が多数報告され、いくつかは学内感染の疑いもあります。こうした中、“マスク非着用での会話”、“ソーシャルディスタンスの無視”など危機感のない行動が多く見受けられます。

みなさんの健康を守るため、対面授業の確保のため、一人一人が危機感を持ち、遵守事項を必ず守ってください。

自分、友人、家族を守るために責任ある行動を！

濃厚接触者の定義

「感染するかもしれない期間」に次の条件で接触

距離が1m以内

マスクなし

15分以上会話

感染するかもしれない期間の考え方

症状が出た日の
2日前



症状が出た日



隔離開始日



濃厚接触にあたる

濃厚接触にあたらぬ

マスク 無



15分以上



1m



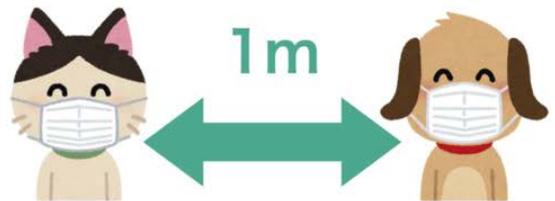
マスク 有



15分以上



1m



マスクは、片方の人だけつけるよりも、お互いにつけたほうがリスクが下がります。マスクがない場合は、ハンカチなどで口元を覆うことを心がけましょう。

制作: 新型コロナウイルス感染症に関する専門家有志の会

濃厚接触者は保健所から特定されます。